

◆講師の略歴

高橋愛実（たかはしめぐみ）

宮城県大崎市（旧古川市）生まれ。

幼少期にハイハイをせず専門病院で検査したところ、SMA（脊髄性筋萎縮症）という難病だと診断される。小学校、中学校は、地元の普通校へ進学し特別支援学級へ所属する。

高校から親元を離れ、筋ジストロフィーの専門病院へ療養介護と言うサービスを使い施設入所する。隣接している特別支援学校へ通い、その後通信制の大学へ進学。

ここで施設の生活に疑問を思い始め、CILのスタッフと出会い地域で自立生活を始める。

2016年に宮城県仙台市から愛媛県松山市へ移住。現在は24時間ヘルパーさんに入つてもらいながら一人暮らしをしている。

現在は、地域に暮らす障害があるときのサポートを行う活動をしており、CIL星空の事務局長として所属している。

天目章斗（あまめあきと）

愛媛県西予市生まれ。

幼少期に筋ジストロフィーと診断。

地元の普通の小学校に通い途中から特別支援学校へ通い始める。特別支援学校の高等部を卒業する。

その後家族の都合により高知へ移住し、約3年間施設へ入所。一度2年間ほど家に戻るが呼吸困難に陥り救急搬送され病院へ入院する。気管切開し一命を取り留める。

その後、施設の時から自立生活をしたいという思いがあつたため当時より繋がっていたCIL星空スタッフとも連携し生まれ育った愛媛県松山市での自立生活を目指す。

2025年5月より24時間ヘルパーに入つてもらい念願であった一人暮らしをスタートさせる。